

## TBM07K Bluetooth ヘッドセット 車載充電器付 取扱説明書

本取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。また、ご使用になる接続機器の取扱説明書の【Bluetooth】に関する項目もあわせてお読みください。取扱説明書は大切に保管し、いつでも参照できるようにしてください。ここに記した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害度合いの程度を示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」注意」に区分してあります。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

### 警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

- 車を運転中の接続機器の操作は、事故を招く危険な行為ですので、絶対におやめください。
- 付属の充電器は車載専用です。指定の電圧以外の電源で使用すると、発熱、発火、感電、ケガや故障の原因になりますので絶対にやめください。
- 安全のため、本製品および接続する機器を、運転に支障をきたす場所・エアバッグなどの作動時に支障をきたす場所には置かないでください。ケガ、事故の原因になります。
- 本製品を水につけたり、濡らさないでください。水に濡れたものは使用しないでください。また濡れた手でさわらないでください。感電、発熱、発火の原因になります。
- 本製品を直射日光の当たる場所、炎天下の密閉された車内など、湿度の高い場所では使用、保管をしないでください。感電、発熱、発火、故障の原因になります。
- 付属の車載充電器をお手入れの際は必ず、シガーソケットから抜き、おこなってください。シガーソケットから抜かないでお手入れをおこなった場合、感電、ケガ、故障の原因になります。
- 使用する前には必ず、各接続部を確認してください。ホコリなどの付着がある場合やコネクタ部が変形・破損した場合は、使用をおやめください。ショート、火災の原因になります。
- 充電時には必ず、接続する向きをご確認ください。無理に逆向きで接続しないでください。コネクタの破損、ショート、火災、故障の原因になります。
- 充電操作は運転していない時におこなってください。運転中の充電操作などは危険な行為ですので、絶対におやめください。
- ご使用になる前に、シガーソケットの中にタバコのカサやほこりがないかチェックしてください。異物などがありますと、通電不良を起こしたり、発熱、火災、ケガの原因になります。
- 分解、改造などを絶対にしないでください。発熱、発火、感電、ケガをすることがあります。
- 乳幼児・小児の手の届かない場所で使用、保管してください。ケーブルや本製品による事故や誤飲などの危険性があります。
- 本製品に金属などを差し込まないでください。感電、発熱、発火の原因になります。
- 本製品を火中に入れたり、電子レンジ、オーブンなどで加熱したりしないでください。破裂、発火、ケガ、故障の原因になります。
- 本製品を投げたり、衝撃を与えないでください。事故、ケガ、故障の原因になります。
- 雷がなりはじめたら、安全のため本製品や接続されている各機器にさわらないでください。落雷による感電の原因となります。
- 本製品を踏みつけたりするよう危険性がある場所に放置しないでください。ケガや事故の原因になります。また重い物を載せたり、落下しやすい場所、磁気、ホコリの多い場所に置かないでください。発熱、発火、故障の原因になります。
- 付属の車載充電器を使用する場合、カープラグが働んだり、シガーソケットへの差し込みが緩い場合は、使用しないでください。感電、ショート、発火の原因になります。
- 病院や交通機関の一部など、高周波無線機の電源を切ることで義務付けされている場所では、本製品の電源をお切りください。トラブルの原因になります。
- 航空機に搭乗する際は、事前に本製品の電源を切り、機内では絶対に使用しないでください。トラブルの原因になります。

ご使用にならない時は必ず、全ての接続箇所を取りはずし、安全な場所に保管してください。火災、感電、故障、事故の原因となります。

### 注意 人が軽傷を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

- 5℃～35℃の環境でご使用ください。それ以外の環境でのご使用は、おやめください。
- 極端な温度条件下では保管しないでください。※-10℃～40℃内の環境下で保管してください。
- 本製品を充電中、本製品が多少発熱しますが、故障ではありません。本製品の電池が極端に熱くなった時、本製品に異常を感じた場合は、直ちに使用を中止してください。
- 各機器からコネクタをはずす際はコネクタを持っておこなってください。ケーブルを持って強く引っ張るなどの衝撃を与えると断線、故障の原因になります。
- 本製品が汚れた場合、乾いた布でふきとってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどでふかないでください。本製品を傷める原因になります。
- 車載充電器をご使用後は、金属部にさわらないでください。高温になっていることがあり、火傷の原因になります。
- 本製品には繰り返し充電できるリチウム電池を内蔵しています。万一、内蔵電池が液漏れした場合は、素手で液をさわらないでください。液が目に入った場合は、失明の原因になる恐れがありますので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、直ちに医師の治療を受けてください。また液が体や衣服についた時も、火傷やケガの原因になりますので、すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い流し、皮膚に炎症やケガの症状がある場合は、直ちに医師に相談してください。
- 本製品をポケットやバッグの中に入れて持ち運ぶ際は強い力が加わらないようにご注意ください。本製品の破損の原因となります。

シガーソケットの差し込みが極端に硬い場合は、無理に差し込まないでください。ケガ、故障の原因になります。

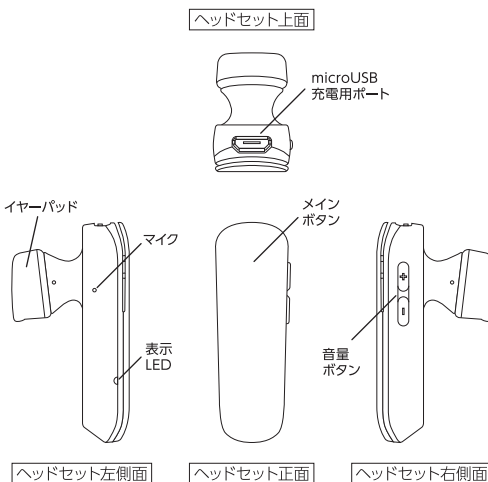
必ずエンジンをかけた状態でシガーソケットに挿してください。また、エンジンを切る前にシガーソケットから抜いてください。バッテリーの消耗や、故障の原因になります。

### 使用上のご注意

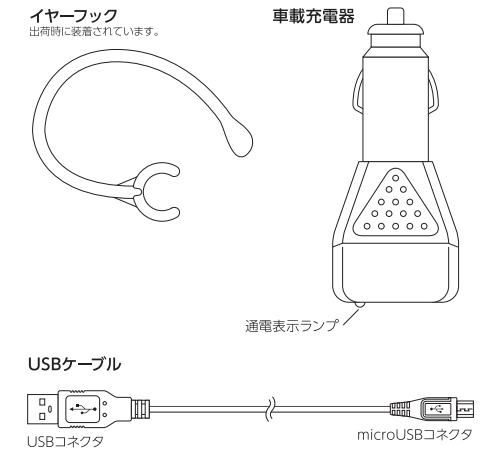
- ヘッドセットを耳に装着し通話や音楽再生中、接続機器をポケットやバッグの中に入れてしまうと電波が遮蔽され、音が途切れる場合があります。
- 接続機器によっては本製品の各機能に対応していない場合や、対応していないも相性により動作が不安定な場合があります。
- ヘッドセットには電池が内蔵されています。出荷時には十分に充電されていますので、必ずご使用前に充電してください。
- 充電には、必ず付属のUSBケーブルをご使用ください。
- 満充電に要する時間は空の電池状態から約1.5時間です。
- 充電した後も使用時間が極端に短くなった場合は内蔵電池の寿命です。
- 内蔵電池は交換できません。あらかじめご了承ください。
- 内蔵電池が完全に放電していると、充電中の表示LEDが点灯するまでしばらく時間がかかる場合があります。
- 内蔵電池の残量が少ない状態で使用すると、内蔵電池の寿命を縮める原因となり、待ち受け時間も短くなります。ご使用前には毎回充電するようにしてください。
- 長期間使用しない場合は、約1ヶ月ごとに充電してください。

## 製品構成と各部の名称

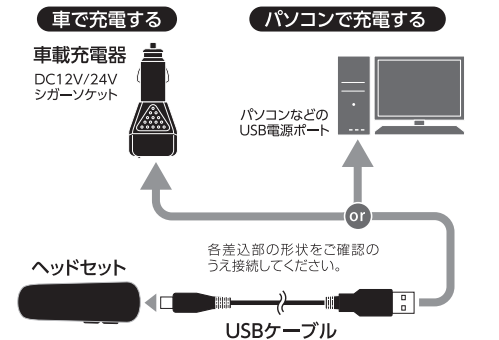
### ヘッドセット本体



### 付属部品



## ヘッドセットの充電



### パソコンで充電する

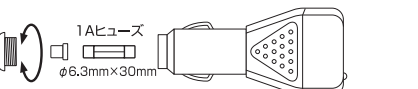
- ①あらかじめパソコンの電源をONにし、起動しておいてください。
- ②ヘッドセットとパソコンのUSBポートをUSBケーブルで接続してください。
- ③充電中は、LED赤が点灯します。
- ④充電が完了すると、LED青が点灯します。USBケーブルを抜いてください。

### 車で充電する

- ①ヘッドセットと車載充電器をUSBケーブルで接続します。
- ②クルマのエンジンを始動させた状態で車載充電器のプラグをシガーソケットの奥までしっかりと差し込んでください。車載充電器の通電表示ランプが点灯します。
- ③充電中は、ヘッドセットのLED赤が点灯します。
- ④充電が完了すると、LED青が点灯します。USBケーブルと車載充電器をはずしてください。

※DC12V/24V以外の電源には絶対に接続しないでください。  
 ※必ず、エンジン始動後に車載充電器を接続してください。エンジン始動前に接続すると、始動時の一瞬のバッテリー電圧低下により、正常に動作しない場合があります。  
 ※シガーソケットから車載充電器を抜く場合は必ず、車載充電器、シガーソケットをしっかりと持ち引き抜いてください。無理な力を加えたり無理に引っ張ると破損や故障の原因となります。  
 ※車種によってはシガーソケット部が浅い場合がありますので、接触不良にご注意ください。  
 ※本製品付属の車載充電器に他のUSB機器を接続しないでください。  
 ※充電完了後は必ず、車載充電器からヘッドセット、USBケーブルをはずし、シガーソケットから抜いてください。  
 ※バッテリーが完全に放電していると、充電中のLEDが点灯するまでしばらく時間がかかる場合があります。  
 ※長期間使用しない場合は、約1ヶ月ごとに充電してください。

### ヒューズの交換方法



## ご使用方法

### 電源の入れ方、切り方

- メインボタンを約4秒押ししてください。
- ※ご購入後、初めて電源をONにした場合やBluetooth設定ON状態のペアリング済み携帯電話が近くにない場合などには、ヘッドセットは自動的にペアリングモード(LED赤青交互点滅)になります。
- ※ペアリングモード(LED赤青交互点滅)が約5分継続すると未接続状態(LED赤4秒に一回点滅)に移行します。また、未接続状態が約10分継続すると、ヘッドセットの電源は自動的にOFFになります。

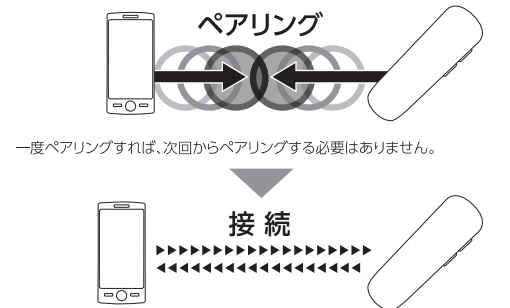
### 音量調整

- 音量ボタン(+)と音量ボタン(-)を短く押し調整してください。
- 音量をあげる ▶ 音量ボタン(+)を短く押す
- 音量をさげる ▶ 音量ボタン(-)を短く押す
- ※長押しすると別の機能が働きますのでご注意ください。



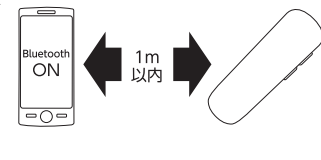
## 携帯電話機(スマートフォンなど)とのペアリング・接続

初めてご使用の際には、携帯電話機とヘッドセットをそれぞれ接続相手として登録(ペアリング)する必要があります。

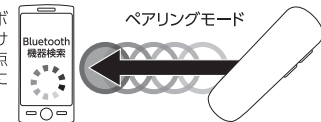


ペアリング後、携帯電話機とヘッドセットをBluetooth接続することにより通話が可能になります。

### ①携帯電話機と電源OFF状態のヘッドセットを1m以内に置き、途中に障害になる物がないことをご確認ください。

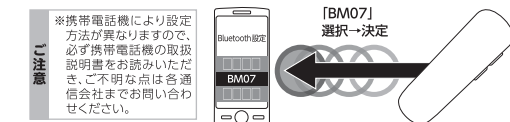


### ②ヘッドセットのメインボタンを約4秒間押し続けると、LED赤青が交互点滅しペアリングモードになります。



※一度ペアリングした携帯電話機がBluetooth設定ONの状態に近くにあると、ヘッドセットがその携帯電話機との接続を優先するためペアリングモードにならない場合があります。新たな機器とペアリングをおこなう際はすでにペアリング済みの機器のBluetooth設定をOFFにしてください。  
 ※周辺Bluetooth環境により、まれに電源ON後ペアリングモードに移行せず、未接続状態(LED赤4秒に一回点滅)になる場合があります。その場合は、一度電源を切り、再度電源を入り直してください。  
 ※約3分以内にペアリングが完了できない場合、ペアリングモードが自動で解除されます。その後LED赤点滅し、約10分経過すると電源がOFFになります。

### ③携帯電話機のBluetooth設定方法に従い、ペアリングをおこないます。



※携帯電話機により設定方法が異なりますので、必ず携帯電話機の取扱説明書をお読みいただき、ご不明な点は各通信会社までお問い合わせください。

### ④携帯電話機がヘッドセットを認識すると、画面の接続機器リストに本製品の型名「BM07」が表示されるので、携帯電話機を操作し選択してください。

※携帯電話機からパスキー(認証コード)の入力を要求されたら「0000」数字のゼロ4つを入力してください。  
 ※パスキー入力が無い携帯電話機もあります。

※パスキー(認証コード)はパスワード、PINコード、PINナンバーなどと表示される場合があります。  
 ※携帯電話機によっては、パスキー入力画面に移る前に、携帯電話機の端末暗証番号の入力を求められる場合があります。その場合は、あらかじめ決められた暗証番号が、お客様が任意で設定された暗証番号を入力してください。ヘッドセットのパスワードとは異なりますのでご注意ください。



## 携帯電話機(スマートフォンなど)とのペアリング・接続 ②

⑥ここまでの操作で、ペアリングと同時にヘッドセットと携帯電話機が接続され通信可能状態になる機種と、さらに携帯電話機側で「接続」の操作が必要な機種があります。接続の操作については、携帯電話機の取扱説明書をご覧ください。

1)注意

※本製品は複数の機器(最大4台)とペアリングが可能です。また、同時に2台まで接続(待ち受け)が出来ます(マルチポイント接続)。  
※ペアリング情報を削除する場合は、携帯電話機の登録リストから「BM07」を削除してください。  
※携帯電話機の種類(対応プロフィール)の選択画面が出た場合は「ハンズフリー(HFP)」「音楽データ(A2DP)」「オーディオモコム(AVRCPP)」を選択してください。「ワイヤレス機器」「ヘッドセット」などは選択しないでください。

①ヘッドセットと携帯電話機の接続が完了し、通信可能状態になるとヘッドセットの表示LEDは、約6秒間隔で表示LED青が点滅します。

②一度ペアリングをおこなえば、携帯電話機やヘッドセットの電源を切ったり、Bluetooth機能をOFFにするなどで接続が切れた場合でも、次に使用する際に再度ペアリング操作をおこなう必要はありません。ただし、「接続」については、自動で接続までおこなう機種と、携帯電話機による接続操作が必要な機種があります。携帯電話機による接続操作については、携帯電話機の取扱説明書をご覧ください。

1)注意

※以下の場合には再度ペアリングが必要になります。  
・携帯電話機からヘッドセットとの接続履歴が削除された場合。  
・ペアリング情報が正しく認識できなくなり、ヘッドセットが操作不能になったり、接続が不安定になった場合には、ペアリング情報を削除し再度ペアリングの操作をおこなってください。

## マルチポイント接続

本製品は2台の携帯電話機で同時に待ち受け可能なマルチポイント接続に対応しています。ただし、「同時待受け」はできますが「同時通話」はできません。

2台のペアリング済み携帯電話機を操作してヘッドセットの接続をおこなってください。



②1台目の携帯電話機を操作してヘッドセットを接続する。 ③2台目の携帯電話機を操作してヘッドセットを接続する。

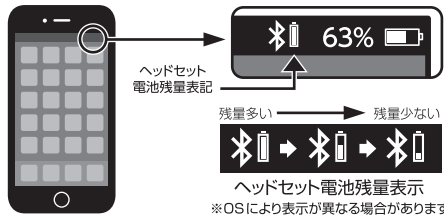
## マルチポイント接続に関するご注意

※携帯電話機によっては自動で接続される機種もあります。  
※携帯電話機の操作方法については携帯電話機の取扱説明書をご覧ください。  
※マルチポイント接続は2台の携帯電話機を使用するため、使用する携帯電話機側のBluetooth仕様によりマルチポイント接続できない場合があります。  
※マルチポイント接続に関する操作方法、携帯電話機の適合や組み合わせについてのサポートは当社では承っておりません。あらかじめご了承ください。  
※マルチポイント接続時には消費電力が増えるため、通話時間、待ち受け時間が単独での接続時よりも短くなります。

## iPhone専用機能

### 電池残量確認

iPhoneでヘッドセット電池残量の確認ができます。(iOS 3.1.3以降に対応)



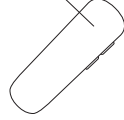
※OSにより表示が異なる場合があります。

## 電話機能について

### 電話を受ける

- ①携帯電話機に着信したら、メインボタンを短く押してください。
- ②通話を終了するには、メインボタンを短く押してください。

メインボタン  
着信▶短く押す  
通話終了▶短く押す



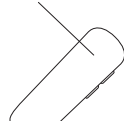
1)注意

※ヘッドセットのイヤホン部から聞こえる着信音は、携帯電話機に設定した音とは異なる場合があります。着信音が聞こえない場合があります。  
※通話状態になるまで、少しタイムラグが発生する場合があります。

### ●着信拒否

着信中に、メインボタンを約3秒間押し続けると、着信を拒否することができます。

メインボタン  
着信拒否▶約3秒間押す



1)注意

※着信拒否時の動作は、携帯電話機や設定により異なります。  
例：着信を遮断する・接続できない旨のアナウンスが流れる・留守番電話サービスに接続するなど、詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご確認ください。  
※携帯電話機によっては本機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。

### 電話をかける

①電話をかけるには、携帯電話機側で発信操作をおこなってください。

発信操作は  
携帯電話機で  
おこなう

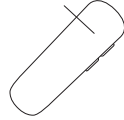


1)注意

※携帯電話機によっては、自動的にヘッドセットでの通話が開始できない場合があります。その場合は、発信後、携帯電話機側の操作で音声通話をヘッドセットに切り替える必要があります。詳しい操作方法については携帯電話機の取扱説明書をご確認ください。

②通話を終了するには、メインボタンを短く押してください。

メインボタン  
通話終了▶短く押す



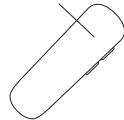
1)注意

※携帯電話機によっては、ヘッドセットから音声がかんこえるまでに数秒かかる場合があります。

### ●リダイヤル

携帯電話機が待ち受け時に、メインボタンをダブルクリック(短く2回押し)すると、携帯電話機から最後に発信した番号に発信します。

メインボタン  
リダイヤル▶ダブルクリック



1)注意

※携帯電話機によっては本機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。

## 音楽再生/オーディオビジュアル再生

携帯電話機が機器操作機能(AVRCPP)に対応している場合は、ヘッドセットで携帯電話機の音楽再生(基本操作)ができます。

1)注意

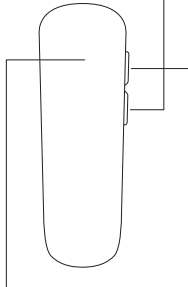
※携帯電話機の対応機能については、携帯電話機の取扱説明書をご確認ください。  
※携帯電話機がAVRCPPプロフィールに対応していない場合はご使用できません。  
※携帯電話機によっては、全ての操作に対応しない場合があります。

### 音楽の再生/停止

- ①メインボタンを短く押すと、音楽が再生されます。
- ②再度、メインボタンを短く押すと、音楽が停止します。

音量ボタン(+)  
曲送り▶約3秒間押す  
音量あげ▶短く押す

音量ボタン(-)  
曲戻し▶約3秒間押す  
音量下げ▶短く押す



メインボタン  
音楽再生/停止▶短く押す  
着信通話に切り替え▶短く押す  
通話を終了し音楽再生に戻す▶短く押す

### 音楽の曲送り/曲戻し

- ①再生中に音量ボタン(+)を約3秒間押すと、次曲に曲送りされます。
- ②再生中に音量ボタン(-)を約3秒間押すと、曲頭に曲戻しされます。
- ③続けて音量ダウンボタン(-)を約3秒間押すと、前曲に曲戻しされます。

### 音楽再生中に着信通話をする

- ①携帯電話機に着信があると、音楽が一時停止し、ヘッドセットから着信音が聞こえます。
- ②ヘッドセットのメインボタンを短く押すと、通話状態になります。

1)注意

※携帯電話機の設定により高音音がヘッドセットから聞こえない場合があります。詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご確認ください。  
※携帯電話機によっては、通話終了後自動で音楽再生に戻らない場合があります。その場合は、携帯電話機で音楽再生をおこなってください。  
※携帯電話機によっては、音量調整できない場合があります。

## ワンセグ視聴時の操作

本製品は、SCMS-T方式で保護された音楽やワンセグ音声に対応しています。携帯電話機でのワンセグ視聴中に、ヘッドセットで基本操作をおこなうことができます。

1)注意

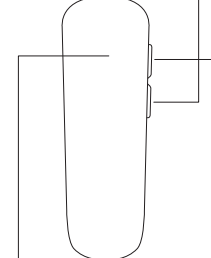
※携帯電話機がAVRCPPプロフィールに対応していない場合はご使用できません。  
※携帯電話機がSCMS-T方式に対応していない場合はご使用できません。  
※携帯電話機によっては、全ての操作に対応しない場合があります。

### チャンネル操作

- ①音量ボタン(+)を約3秒間押すと、チャンネルを一つ送ります。
- ②音量ボタン(-)を約3秒間押すと、チャンネルを一つ戻します。

音量ボタン(+)  
チャンネル送り▶約3秒間押す  
音量あげ▶短く押す

音量ボタン(-)  
チャンネル戻し▶約3秒間押す  
音量下げ▶短く押す



メインボタン  
着信通話に切り替え▶短く押す  
通話を終了しワンセグ音声に戻す▶短く押す

### 視聴中に着信通話をする

- ①携帯電話機に着信があると、音声が一時的に停止し、ヘッドセットから着信音が聞こえます。
- ②ヘッドセットのメインボタンを短く押すと、通話状態になります。

1)注意

※携帯電話機の設定により着信音がヘッドセットから聞こえない場合があります。詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご確認ください。  
※携帯電話機によっては、通話終了後自動でワンセグの音声に戻らない場合があります。その場合は、携帯電話機で操作をおこなってください。

## 操作一覧

状態	操作 / 効果音	表示
ヘッドセットの充電	ヘッドセット本体にUSBケーブル接続	充電中⇒LED赤【点灯】 充電完了⇒LED青【点灯】
電源 ON	メインボタンを約4秒押す	接続可能機器がない場合 ペアリングモード⇒LED赤青【点滅】 接続可能機器がある場合 接続⇒LED青【約6秒に一回点滅】
電源 OFF	メインボタンを約4秒押す	LED赤【点灯】後、電源OFF
待受け状態(携帯電話機と接続時)	—	LED青【約6秒に一回点滅】
待受け状態(携帯電話機と未接続時)	—	LED赤【約4秒に一回点滅】
オートパワーオフ	未接続状態で、約10分経過後	LED赤【点灯】後、電源OFF
バッテリーLOW警告:警告音	—	LED赤【約20秒に三回点滅】

## 電話機能

着信時	—	LED青【点滅】
電話を受ける	メインボタンを短く押す	—
電話をかける	携帯電話機側で発信操作	—
通話中	—	LED青【約6秒に二回点滅】
通話を終了する	メインボタンを短く押す	—
着信拒否	メインボタンを約3秒間押す	—
リダイヤル	メインボタンをダブルクリック	—
音量調整	音量ボタン(+)と音量ボタン(-)を短く押す	—